

『カラフル』・『DIVE!!』・『みかづき』

森絵都

×

『フラダン』・『鐘を鳴らす子供たち』

古内一絵 対談講演会



2020年に作家生活30周年を迎えられた森絵都さん、今年10周年を迎えられる古内一絵さんに、これまでの作家生活や作品についてのお話をうかがいます。

2021.12.5.sun
14:00~15:30

定員 中・高校生 40人/市民 80人

会場 千葉市生涯学習センターホール
千葉市中央区弁天3-7-7 JR千葉駅徒歩8分

【応募期間】

中・高校生先行受付 10/1~14必着

市民(小4以上)受付 11/1~15必着

【申込方法】

往復はがきまたはメール

※応募者多数の場合は抽選。詳細は裏面を参照ください。

森 絵都

MORI ETO

1968年東京都生まれ。『リズム』で講談社児童文学新人賞を受賞しデビュー。その後、『アーモンド入りチョコレートのワルツ』で路傍の石文学賞、『つきのふね』で野間児童文芸賞、『カラフル』で産経児童出版文化賞、『DIVE!!』で小学館児童出版文化賞など、多数の児童文学賞を受賞。さらに、『風に舞いあがるビニールシート』で直木賞、『みかづき』で中央公論文芸賞を受賞。その他の著書に『永遠の出口』『クラスメイツ』『カザアナ』『あいうえおさん』『あしたのことば』などがある。



古内 一絵

FURUUCHI KAZUE

1966年東京都生まれ。ポプラ社小説大賞特別賞『銀色のマーメイド』(刊行時『快晴フライング』)に改題)でデビュー。『フラダン』でIBBYオナーリスト(JBBY賞)。主な作品に『赤道 星降る夜』『花舞う里』『キネマトグラフィカ』『鐘を鳴らす子供たち』『お誕生会クロニクル』『最高のアフタヌーンティーの作り方』『星影さやかに』『二十一時の渋谷で キネマトグラフィカ』『マカン・マラン』シリーズなどがある。また、12月18日・25日の二夜に渡りNHK総合にて原作ドラマ『風の向こうへ駆け抜ける』が放送される。



主催:千葉市中央図書館・千葉市生涯学習センター 問合せ:千葉市生涯学習センター TEL043-207-5820

■ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施方法の変更や中止・延期の場合があります。

森絵都・古内一絵対談講演会

日時 12月5日(日) 14:00~15:30

■応募期間■

中・高校生 10/1~14必着

市民(小学4年生以上) 11/1~15必着

※中・高校生は一般への応募も可能です。いずれの場合も市内在住・在学の方優先となります。

【申込方法】 下記の必要事項をご記入の上、往復はがき又はEメールでお申し込みください。

〔必要事項〕 ①講座名「森絵都・古内一絵対談講演会」 ②氏名(ふりがな) ③年齢(学年) ④〒・住所
⑤電話番号 (⑥市外の方は、在勤または在学の旨お書きください)

※Eメールでお申込みの方へ

迷惑メール対策等のための設定をされている場合、メールが正しく届かないことがあります。
[manabi.kouza@ccllf.jp]からのメールを受信できるように設定をご確認ください。
申込日より4日過ぎても応募受理の連絡がない場合は、お問い合わせください。

【申込み・問合せ】

〒260-0045 千葉市中央区弁天3-7-7 千葉市生涯学習センター 学習推進グループ
E-mail: manabi.kouza@ccllf.jp TEL: 043-207-5820

～参加される方へのお願い～

①参加の際には必ずマスクを着用してください。また、当施設内での新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力ください。入室時に検温を実施し、37.5度以上または平熱+1度以上の場合は参加をお断りします。参加前・参加後の手洗いをしてください。

②次の場合は参加を見合わせてください。

- ・普段より熱が高い場合、息苦しさや強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- ・過去14日以内に外国(政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等)への渡航や、当該在住者との濃厚接触がある場合

〔個人情報の取扱いについて〕

講座・イベントに参加される方の氏名や連絡先は、必要に応じて保健所等の公的機関に提供することがあります。